



2020. 4. 7

「しずぎん8号投資ファンド」を設立

静岡銀行(頭取 柴田 久)では、株式上場を志向するベンチャー・スタートアップ企業や、成長分野に取り組む企業、ならびに事業承継に取り組む企業など、地域経済の将来を担う企業の支援を目的に、グループ会社の静岡キャピタル(株)(社長 水谷林蔵)と共同で投資ファンドを設立し、出資を行うことになりましたので、その概要をご案内します。

1. 設立の趣旨

○地域経済の成長・発展に資する事業を創造している企業、株式上場を志向するベンチャー・スタートアップ企業、「医療・介護」「環境」「IoT」「AI」「ロボット」「航空宇宙」といった成長分野に取り組む企業および次世代へ経営をつなぐ事業承継に取り組む企業など、地域経済の将来を担う企業を積極的にサポートするためのファンドです。

〈これまでの投資ファンド〉

	1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号
設立時期	1996年2月	2001年8月	2005年6月	2007年1月	2011年11月	2015年3月	2017年12月
総資金量	5億円	10億円	10億円	10億円	10億円	10億円	10億円
投資社数	16社	27社	30社	20社	24社	21社	24社

2. ファンドの概要

- (1) 登記名(名称) / 静岡キャピタル8号投資事業有限責任組合(無限)
- (2) 出資日 / 4月7日(火)
- (3) 投資対象先 / 株式上場を指向するベンチャー・スタートアップ企業
成長分野へ取り組む企業
事業承継に取り組む企業
- (4) 総資金量 / 15億円
- (5) 出資者および出資割合 / 静岡銀行67%(10億円)、静岡キャピタル33%(5億円)
- (6) 業務執行者 / 静岡キャピタル
- (7) 問い合わせ窓口 / 静岡銀行の国内本支店、静岡キャピタル